

助成受給団体名	とうにちゅうざいしょれんらくきょうざかい 唐丹駐在所連絡協議会
事業の名称	唐丹の安全・安心まちづくり推進事業
実施期間	2017年8月1日～2018年2月28日
実施した事業の内容	
<p>以前まで設置されていたのぼり旗が、雨風により老朽化が進んでいたことから、地区内の「こども110番の家」「防犯連絡所」にのぼり旗を新調し設置した。</p> <p>上記の連絡所は、地域の防犯活動拠点として重要な役割を果たすことから、その存在を知らせるのぼり旗を設置したものである。</p> <p>唐丹地区の犯罪及び刑法犯認知件数は減少傾向であるが、東日本大震災により未曾有の被害を受けた住民の不安は今もなお大きい。犯罪被害に遭わないためにには住民自ら防犯意識を高め、コミュニケーションをとることが大切であるので、上記の防犯連絡所等を拠点として今後とも継続して町全体の防犯意識の向上に努めてゆくものである。</p>	
事業の成果	
<p>「こども110番の家」「防犯連絡所」とともに、児童生徒・住民が困った時に駆け込む場であることから、何人からも見えやすく設置することを推進した。</p> <p>これまで設置されていていたのぼり旗は雨風により老朽化で視認性が悪かったが、本事業により明確に場所を示すことができている。</p> <p>また、のぼり旗を新調したことにより、当団体・防犯会員の気持ちも新たに、よりいっとう強く気持ちで地域の防犯意識の向上に取組むことができてある。</p> <p>新たなのぼり旗により、町の景観も明るくなり地域が活気づいていきることから、地域の発展及び活性化も達成できたのである。</p>	
今後の課題	
会員数の減少により、今後の後継者開拓が当団体の課題の一ひとつである。	

